

公益活動
クローズアップ
2014

鹿屋肝属法人会
青年部会

13組ものカップル成立! 「かのやバラ色婚活2014」

行政との協働で少子化対策を図る

近年、全国的に結婚をしない出来ない男女が増え、婚期も遅くなってきたというニュースがよく話題にあがります。鹿屋肝属地区においても同様の状況があり、未婚男女が多く見受けられます。

このような状況は、今後の少子化加速への一因にもなり、地域の経済状況、発展の衰退に繋がると危惧されています。私たちの街も例外ではなく、未來の状況に大きく影響してくることは間違いないと思われます。

未婚率が急増している要因のひとつとして「出会いの場」が少なくなっているという事がよく言われています。

そこで、鹿屋肝属法人会青年部会（牧龍二部会長）としては、未婚男女を対象とした新鮮で楽しいドキドキワクワクするような「出会いの場」を提供し、カップル成立のお手伝いをすることで、地域の少子化対策、更には人口増加の一助となればと考え、婚活事業を計画いたしました。

平成26年5月17日(土)に開催した第1回の会場となったのは「鹿屋バラ園」で、鹿屋市のシンボルです。春の「バラ

祭り」とタイアップすることにより、6時間のプログラムは、イルミネーションの中での告白タイム、バンガローを使用しての食事タイムなど、ただの婚活パーティーと差別化し、特別な雰囲気を演出しました。

初めての取り組みで、右も左も分からずスタートしましたが、募集人数は男女各50名に対し、男女とも60名超でした。当日は、多数の会員と鹿屋市職員のボランティアスタッフの協力で素晴らしい婚活になり、カップルも13組（マジカードによる成立数6組、告白による成立数7組）成立となりました。

また、当日バラ園に遊びに来られていた一般の方々から、鹿屋市役所に多くのメールや電話があったようです。「いい企画で、ぜひ来年も開催してほしい」といった称賛の内容がほとんどだったと伺っています。鹿屋市からは、今年、広報活動や当日の人員・設営等のご協力をいただきました。

今後は、今年成立した13組のカップルの行方にも注目しながら、第2回の開催に向けて、鹿屋市と継続協力しプロジェクトチームを作っていくきます。

